



●八千代の人口 19万8,132人(+103人) 男 9万8,073人(+81人) 女 10万59人(+22人) ●八千代の世帯 8万7,821世帯(+106世帯) 5月末現在。( )内は前月比

## 心の絆が つなげられて 30年

### こども親善大使が バンコクとの架け橋に



▲初めは硬かった表情も一緒に過ごすうちに笑顔に。言葉はわからなくても、伝えようとする気持ちがあれば心は通じ合えます

タイ王国の首都バンコクとのこども親善大使の交流が始まってから30年、友好都市提携協定の締結から10年を迎えました。世界に貢献できる人材の育成をめざして、平成元年から始まったこの事業。今回は記念の年であることから、バンコクこども親善大使に合わせて、都議団も本市を訪れました。

学校交流会が行われた睦小学校では、睦中・八千代西高校の生徒や地元の睦学友会の皆さんも参加。地域をあげて歓迎し、親睦を深めました。

離れていても想いは届く。こども親善大使が架け橋となり育んできた友情が、人口820万人の大都市とを結ぶ強い心の絆となっています。\*4・5ページで紹介

#### 今号の紙面から

- ◆国民健康保険と後期高齢者医療制度一部変わりました…………… 2
- ◆夏休みこども教室・講座…………… 3
- ◆バンコク・八千代交流30年… 4～5
- ◆ニューリバーロードレースin八千代の参加者募集…………… 5



八千代ふるさと親子祭は  
8月25日(土)開催

県立八千代広域公園などで開催します。約5000発の打ち上げ花火、灯ろう流しや盆踊りなどを企画。詳しくは、広報やちよ8月1日号でお知らせします。

この祭りは、多くを皆さんからの協賛金で運営しています。次のとおり協賛金を受け付けていますので、ご協力お願いします。荒天翌日順延・翌日も荒天の場合中止。天候などの影響で中止となった場合でも返金できません。

●自治会協賛金 自治会などを通して1世帯あたり1000円を目安に協賛をお願いします。

●親子祭限定ピンバッジで祭りに協賛を「やちよ」の祭り限定ピンバッジとホログラムシールのセットです。かわいいピンバッジをバックや帽子につけられます。

協賛金1000円につきバッジ一つとシールシート(103枚)を差し上げます。

●さじき協賛席チケット 花火の迫力ある光と音を一番近い席で味わえます。大人4人が座れます。協賛金1万円につき1マス(約460席)。

●総合グラウンド メイン・芝生スタンド協賛席チケット 小学生以上1500円(約1600席)。トラック・フィールド内立入禁止。メインスタンドか芝生スタンドでの観覧になります。

●協賛席の購入 さじき協賛席と総合グラウンドのメイン・芝生スタンド協賛席は、全国のセブンイレブン店頭端末機から購入できます。チケットの販売は7月2日(月)午前10時から。数に限りがありますので、早めの購入をお勧めします。

●清掃ボランティアを募集 8月26日(日)午前5時30分～7時30分に会場周辺を清掃するボランティアを募集します。祭りが26日に順延した場合は翌日に行います。

問い合わせ・各種申し込みは、同実行委員会(八千代商工会議所内)☎(483)1771へ。(観光推進室)

#### 募集 31年1月13日(日)に開催する 成人式記念行事の企画運営メンバー

成人式第2部記念行事を企画運営するプロジェクトメンバーを募集します。仲間と一緒に企画して、自分のアイデアを生かした思い出深い成人式を演出してみませんか。

▼対象 31年1月13日(日)の式当日と事前の会議・準備に参加できる17歳から22歳くらいの人 ▼申し込み 7月31日(火)までに電話で青少年課☎(481)0306か、ファクス、メールで住所、氏名、年齢、連絡先を記入し、☎(486)4199または☎seisyo1@city.yachiyo.chiba.jpへ



# 国民健康保険と後期高齢者医療制度 一部変わりました

お問い合わせは、国保年金課  
☎483-1151(代表)へ

## 70歳以上の人の 高額療養費も変わります

30年8月診療分から、70歳以上の現役並み所得者は市民税課税所得（課税標準額）によって、表3のように、新たに3段階に区分されます。これに伴い、今年8月～翌年7月までの高額療養費と、高額医療・高額介護合算制度の自己負担限度額も変わります。

医療機関を受診するときの医療費は、自己負担割合が3割の人なら現役並み所得者Ⅲ、2割（1割）の人は一般の区分で計算されます。支払った金額と自己負担限度額との差額は、高額療養費として市から後日支給されます。

現役並み所得者Ⅱ・Ⅰ、低所得者（区分）Ⅱ・Ⅰの人は、限度額適用・標準負担額減額認定証を提示すると、医療機関で支払う医療費が自己負担限度額までに抑えられます。申請手続きには、保険証を持って市役所1階国保年金課、支所・連絡所へお越しください。

**●国民健康保険の多数回該当の通算方法も変わります** 直近の12か月で支給された高額療養費は4回目からが多数回該当となり、自己負担限度額が変わります。国民健康保険の運営に県が関わったことから、県内での引越えを行った場合、前住所での高額療養費の支給回数も合計されることになりました。

保険証と保険料納入通知書を7月中に国民健康保険は世帯ごと、後期高齢者医療制度は個人ごとに発送します。届いたら中を確認してください。29年度末の国保加入者のうち65歳以上75歳未満の割合は45.3%で、平均年齢が上昇しています。後期高齢者の人数は、約2万3,000人で、毎年1,000人以上増え続けています。今後も、日本の医療保険制度を維持していけるように国保と後期の制度が30年度から一部変更になりました。

## 国民健康保険が広域化されました

今までは市が国民健康保険の運営を行っていましたが、30年度からは、県が財政運営の責任主体となり、市と一緒に運営を担うこととなります。保険証の発行、保険料の決定や徴収などは今までどおり市が行います。

**●保険証の表記が一部変わります** 今まで「八千代市国民健康保険被保険者証」でしたが、今回から「千葉県国民健康保険被保険者証」に、「資格取得年月日」は「適用開始年月日」、「保険者 八千代市」は「交付者 八千代市」と保険証の表記が一部変わります。

## 保険料が変わります

**国保** 保険料の上限が89万円から93万円になります。

**後期** 30・31年度の年間保険料は一人当たりの金額（均等割）4万1,000円に、所得に応じた金額（所得割）の7.89%を加えたものです。保険料の上限は62万円です。

## 保険料の軽減措置も変更

**国保** 表1のとおり、一人当たりの金額（均等割）と一世帯当たりの金額（平等割）の軽減割合の判定基準が一部変わります。

**後期** 均等割の軽減措置が表2のとおり変わります。社会保険などの被扶養者だった人は保険料の軽減は均等割額が5割、所得割は0円で計算されます。

**●申告を忘れずに** 国保・後期とも軽減を受けるには、公的年金以外の収入を除く、世帯主と被保険者全員の申告が必要です。収入がない人も市県民税の申告を忘れずに行ってください。

【表1】国民健康保険料の軽減基準

軽減割合	世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得額等の合計が次の額以下であること
7割	33万円以下
5割	33万円+(27.5万円×被保険者数)以下
2割	33万円+(50万円×被保険者数)以下

【表2】後期高齢者医療制度保険料の軽減基準

軽減割合	軽減後の均等割額	世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得額などの合計が次の額以下の人
9割	4,100円	33万円以下で、被保険者全員の所得が0円(年金などの控除額は80万円で計算)
8.5割	6,150円	33万円以下
5割	2万500円	33万円+(27.5万円×被保険者数)以下
2割	3万2,800円	33万円+(50万円×被保険者数)以下

【表3】70歳以上の人の所得区分と自己負担限度額（30年8月診療分から）

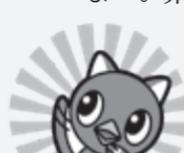
(単位:円)

自己負担割合	所得区分	対象者（同世帯に現役並み所得者Ⅲ・Ⅱ・Ⅰがいる場合を含む）	外来+入院（世帯単位）		多数回該当の場合	高額医療・高額介護合算の自己負担限度額
			外来（個人単位）			
3割	現役並み所得者Ⅲ	課税標準額が690万以上の人	25万2,600+	(医療費-84万2,000)×1%	14万100	212万
	現役並み所得者Ⅱ	課税標準額が380万以上690万未満の人	16万7,400+	(医療費-55万8,000)×1%	9万3,000	141万
	現役並み所得者Ⅰ	課税標準額が145万以上380万未満の人	8万100+	(医療費-26万7,000)×1%	4万4,400	67万
2割・1割	一般	現役並み所得者、低所得者（区分）Ⅱ・Ⅰ以外の人	1万8,000 年間上限 14万4,000	5万7,600	4万4,400	56万
	低所得者（区分）Ⅱ	世帯の全員が市民税非課税の人（低所得者（区分）Ⅰ以外の人）	8,000	2万4,600	—	31万
	低所得者（区分）Ⅰ	世帯の全員が市民税非課税で、①か②に該当すること ①世帯全員の個人の所得(年金収入の控除額は80万で計算)が0円 ②老齢福祉年金を受給している	8,000	1万5,000	—	19万

### 社会を明るくする運動を開催します

罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築く全国的な運動です。7月は強調月間として講演会と演奏会を開催します。直接会場へ。駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

▼日時 7月7日(土)午後1時から受け付け  
▼場所 市民会館小ホール  
▼内容 ①講演会「八千代市における犯罪状況について」、②演奏会「勝田台中学校吹奏楽部」  
(健康福祉課)



### 市民後見人養成研修会の事前説明会

市民後見人を養成する研修会の内容や参加要件などについて事前説明会を開催します。先着50人。

▼日時/場所 7月25日(水)午後3時15分、8月7日(火)午後1時/いずれも福祉センター第3・4会議室  
▼対象 市内在住の20歳以上の人  
▼問い合わせ・申し込み 社会福祉協議会(福祉総合相談室)  
☎(483)3021

### 成年後見制度講演会

今から備える「今後のこと」と「できること」、成年後見制度、遺言、相続について事例を交えて説明します。先着120人。

▼日時/場所 7月25日(水)午後1時から/福祉センター第3・4会議室  
▼対象 市内在住か在勤の人  
▼申し込み 7月2日(月)～20日(金)に社会福祉協議会☎(483)3021か、ファクスで氏名、年齢、住所、電話番号を記入し、☎(486)9787へ。ファクスでの受け付け確認は、定員を超えた場合のみ返信します。  
(福祉総合相談室)

### 道の駅やちよ開設記念祭

加工品の販売やスイカ(15日のみ)やメモロンのカット販売、花や牛乳アイスの割引販売など。なくなり次第終了となります。

▼日時 7月14日(土)～16日(祝)午前10時～午後4時  
▼場所 八千代ふるさとステーション  
▼問い合わせ 同ステーション☎(488)6711  
(農政課)



## 夏休み子ども教室・講座

記載のないものの申し込みは、いずれも午前9時から電話か直接同館へ。休館は翌日。●マークは2日/月午前9時から申し込み受け付け。

**阿蘇公民館**☎488-1185 ◆夏の夜「生き物ウォッチング」～セミの誕生～ 米本団地周辺の生き物観察。小学生以上対象(低学年は保護者同伴)。先着20人 ㊦7月31日(火)午後7時～8時30分(午後6時45分受け付け)。雨天中止

**勝田台公民館**☎485-5202 ◆夏休み将棋教室・全3回 市内在住の小学生対象。1・2年生は経験者のみ。先着20人 ㊦7月30日(月)・31日(火)、8月1日(水)午前9時30分～正午

◆夏休み親子囲碁教室・全3回 市内在住の小・中学生と保護者対象。子どものみの参加もできます。先着15組 ㊦7月30日(月)・31日(火)、8月1日(水)午前10時～正午

◆夏休み親子木工教室「引出し飾り棚」木工品を作る楽しさを体感し、親子のコミュニケーションを深めます。市内在住の小学生と保護者対象。各回先着10組 ㊦7月28日(土)①午前9時～正午、②午後1時～4時 費400円

◆夏休み卓球教室・全3回 市内在住の小学3年～6年生対象。先着16人 ㊦7月21日(土)～23日(月)午後2時～4時

◆夏休み子ども環境教室「自分だけの竹灯ろう作り」市内在住の小学4年～6年生対象、親子でも参加できます。先着15人 ㊦7月24日(火)午前9時～正午

**八千代台公民館**☎483-5553 ◆子ども茶道体験・全2回 茶道の基本を学び、お点前を体験します。市内在住か在学の小学生対象。先着12人 ㊦7月30日(月)・31日(火)いずれも午前10時～正午 費600円(抹茶、お菓子代)

**中央図書館**☎486-2306 ◆夏休み科学講座「日本の計測技術ってすごい！」日大理工学部の江守准教授による計測技術のお話とレーザーや衛星などを使った計測体験。小学3年生以上対象。先着40人 ㊦7月29日(日)午後1時～2時15分 ㊦電話か直接同館へ

**勝田台図書館**☎484-4946 ◆「生け花」を体験してみよう 季節の花を生けます。小学生対象。先着10人 ㊦7月22日(日)午後1時30分～3時

**郷土博物館**☎484-9011 ◆植物標本づくり講座・全2回 博物館周辺で採取した植物の名前を調べ、植物標本を10種ほど作ります。先着20人 ㊦7月22日(日)、8月19日(日)午前9時30分～正午 費100円(材料費)

◆夏休み博物館シアター 「語りの会やちよ」による怖い話や不思議な話を紙芝居などで鑑賞します。幼児から成人対象(小学3年生以下は保護者同伴)。先着30人 ㊦7月29日(日)午後1時30分～3時 ㊦当日直接同館へ

**環境緑化公社**☎458-6446 ◆緑の講習会「夏休み親子緑化体験教室」竹で風車やうぐいす笛を作ります。市内在住か在学の小学生と保護者対象。先着10組 ㊦8月11日(祝)午前10時～午後3時 ㊦郷土博物館

◆大和田公民館☎482-0845 ◆夏休み子どもマジック体験ショー マジックショーと体験。市内在住か在学の小学生以下の子ども対象。先着40人 ㊦7月30日(月)午前10時～11時30分

◆夏休み子ども人形劇～腹話術もあるよ～登録サークルなどによる人形劇と腹話術。市内在住か在学の小学生以下対象。先着40人 ㊦7月31日(火)午前10時～11時30分

◆村上公民館☎485-5452 ◆夏休み水彩画教室 夏休みの思い出を描き、水彩画の基本を学びます。市内在住の小学1年～6年生対象。先着20人 ㊦7月31日(火)午前9時30分～正午

◆夏休み親子陶芸教室・全2回 手びねりやろくろで皿や湯飲みなどを作ります。市内在住の小学生と保護者対象。先着12組 ㊦7月22日(日)午前9時30分～正午、8月20日(月)午前9時～11時 費一人800円(材料費)

◆八千代台東南公民館☎485-4811 ◆夏休み東南子ども将棋教室・全3回 戦術を学び、参加者同士で対局。経験のある市内在住の小学3年～6年生対象。先着16人 ㊦8月7日(火)・8日(水)・10日(金)午前10時～正午

◆夏休み読書感想文教室 読書感想文の書き方を学びます。市内在住の小学3年～6年生対象。先着16人 ㊦8月6日(月)午前10時～正午

◆夏休み科学工作教室「エコライダーを作ろう」風力発電で動くエコライダー作り。市内在住の小学4年～6年生対象。先着16人 ㊦7月25日(水)午前10時～正午 費1,500円

◆緑が丘公民館☎489-4919 ◆夏休み子ども教室「英語で楽しもう」ダンスやカードなどで英語を学びます。市内在住の小学生対象。先着20人 ㊦7月27日(金)午前10時～正午

◆夏休み子ども教室「マジック教室」手品を学びます。市内在住の小学生対象。先着20人 ㊦8月3日(金)午前10時～正午 費100円

◆夏休み子ども教室「楽しく学ぼう地球温暖化」お話や工作で地球温暖化について学びます。市内在住の小学生、先着16人 ㊦7月30日(月)午前10時～正午 費250円

## ペットボトルの出し方に注意しましょう

夏場は、ペットボトル飲料が多く消費されます。使用後のペットボトルは、①キャップとラベルを外す、②水ですすぐ、③軽くつぶす、④集積場所の青い網袋に入れるといった正しい手順で出すようにお願いします。レジ袋などに入れたままの状態ではなく、直接、網袋の中に入れてください。

飲料・食品用以外や油分のある汚れのひどいものは資源として再生できません。可燃ごみとして出してください。

## 7月の資源物・ごみ収集日

コース	該 当 地 域	指定袋使用		資源物	
		有 不 害 燃 ご 燃 み ・	可 燃 ご み	ペ ット ボ トル 類	紙 布 パ ッ ク 類
1	大和田(成田街道南側) 村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側) 萱田町(成田街道南側) 大和田新田(県道幕張八千代線から東側) 高津(県道幕張八千代線から東側)	3日(第1火) 17日(第3火)	月・水・金	木	土
2	八千代台北	10日(第2火) 24日(第4火)	16日は収集あり		
3	八千代台西、八千代台南	3日(第1火) 17日(第3火)			
4	八千代台東	10日(第2火) 24日(第4火)			
5	上高野	4日(第1水) 18日(第3水)			
6	村上団地	11日(第2水) 25日(第4水)	火・木・土	金	月 16日は休み
7	村上(新川の東側)、村上南、下市場、勝田台北	4日(第1水) 18日(第3水)			
8	神野、保品、下高野、米本、米本団地、堀ノ内	11日(第2水) 25日(第4水)			
9	村上(成田街道北側で新川西側)、萱田町・萱田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目	5日(第1木) 19日(第3木)	月・水・金	火	土
10	高津(県道幕張八千代線から西側)、高津東大和田新田(100・200番台の成田街道南側で県道幕張八千代線より西側)	12日(第2木) 26日(第4木)	16日は収集あり		
11	高津団地 大和田新田(1～99番地の成田街道南側)	5日(第1木) 19日(第3木)			
12	大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2～4丁目、緑が丘西(東葉高速線南側)	12日(第2木) 26日(第4木)			
13	勝田台	6日(第1金) 20日(第3金)			
14	勝田台南、勝田、ゆりのき台3～8丁目、麦丸、萱田町(500番台を除く東葉高速線北側) 萱田(東葉高速線北側)	13日(第2金) 27日(第4金)	火・木・土	水	月 16日は休み
15	萱田町(500番台の東葉高速線北側)、大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎、緑が丘1・5丁目、緑が丘西(東葉高速線北側)	6日(第1金) 20日(第3金)			
16	真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、島田、桑橋、桑納、大学町	13日(第2金) 27日(第4金)			

不法投棄通報  
受付専用電話  
フリーダイヤル(ファクス兼用)  
0120-844-530

粗大ごみ  
受付専用電話  
(収集依頼受付・要予約)  
483-4506  
平日9時～16時30分(祝日を除く)

◆お問い合わせは、クリーン推進課☎483-1151または清掃センター☎483-4521へ

## 八千代平和事業で映画「この世界の片隅に」を上映

主人公の女性が、戦時下の苦難の中で大切なものを失いながらも前向きに生きる姿を描いたアニメ映画。上映は2回行います。

募集  
夏休み子ども日本語教室in八千代2018に参加する小・中学生

ジャンボすくろくや、理科実験でのアイヌ作りなどの遊びを通して、日本語を学びます。市内在住の小・中学生対象(日本語を母国語としない人優先)。定員20人

▼日時 8月4日(土)午前9時～午後4時 ▼場所 郷土博物館、多文化交流センター ▼費用 500円 ▼申し込み 7月19日(木)までに申込書に必要事項を記入して、〒276-18501市役所総合企画課へ郵送かファクス☎(484)8824、または持参してください。申込書は市ホームページからダウンロードできます。(総合企画課)



募集  
新しい(仮称)第2斎場の正式名称

四市複合事務組合で習志野市茜浜に31年1月に開場予定の(仮称)第2斎場の正式名称を募集します。「〇〇斎場」に限らず、幅広い発想で名前を考えてください。

▼応募資格 本市、船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市に在住か通勤、または在学の人 ▼応募方法 7月29日(日)(消印有効)で募集要項、応募用紙を〒273-10005船橋市本町2-171-8四市複合事務組合事務局へ郵送か持参またはメールで。四市複合事務組合ホームページからダウンロードまたは、同組合事務局、市役所健康福祉課で配布しています。詳しくは同組合事務局☎047(436)2772☎(436)2774 yonshi@yft.jp (健康福祉課)

募集  
条例(素案)などに対する意見

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、次の条例(素案)などについて意見を募集します。

意見が提出できる人は、市内に住所がある人、市内に事務所か事業所がある人、市内に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。意見に対する個別回答は行いません。いずれも7月31日(火)必着です。

■居宅介護支援の基準条例(素案) / 長寿支援課

■勝田台駅南口駅前広場整備計画(案) / 土木建設課

▼公表場所 各担当課、法務課情報公開班、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する実施要項に記載してあります



▲平成20年度八千代こども親善大使と「テップウタイ」との交流会

# バンコク・八千代 遠く離れていても

タイ王国の首都バンコク。東南アジアのハブ“スワンナプーム空港”があり、ダウンタウンには、高層ビルが立ち並ぶ大都会。八千代市とは人口も、規模も全く違うのに、なぜ友好都市なのでしょう。そこには長い間途切れることなく続いてきた交流と、たくさんの人たちが育んできた友情があります。

## 世界に貢献できる国際人に 成長して欲しいという願い

市では、ふるさと創生1億円を活用して平成元年に八千代こども国際平和文化基金を設置しました。この基金には、次世代を担う子どもたちが国際理解を深め、世界に貢献できる人になって欲しいという期待が込められています。

現在3本の柱に添って事業を展開。1本目の柱は、国際平和への理解として、小学5年生と中学2年生を対象に国際平和作文コンクールを実施。(財)日本ユニセフ協会が制作したVTRなどを見て、平和や飢餓、環境問題などについて感じたことを国際平和作文として募集しています。また入選作品を収録した作文集「君たちを忘れない」を発行。八千代こども親善大使がバンコク都訪問の経験などを報告する、親善大使国際平和展も開催しています。2本目の柱は、国際文化交流の推進として、国際平和作文コンクールの入賞者と、八千代子どもサミットのメンバーから八千代こども親善大使を選考して、バンコク都へ派遣しています。バンコクこども親善大使の受け入れも行うことで、小学校での体験授業・文化交流やホームステイを通して、友好を深めています。今までに派遣した八千代



▲学校交流会でタイの舞踊を披露する子どもたち

こども親善大使の人数は294人、受け入れたバンコクこども親善大使の人数は278人になります。

また3本目の柱は、国際協力として八千代子どもサミットとの連携を図り、互いに協力・参加して取り組む国際協力の在り方を考えています。

## バンコク都を交流先にした理由

タイ王国を選んだ理由は、①アジアであり日本から約4,400km、時差も2時間程度であること、②親日的でタイ王室と日本の皇室の結びつきが強いこと、③当時のアドバイザーであった(財)日本ユニセフ協会からタイ王国を推薦するアドバイスがあったこと、などがあげられます。

バンコク都は、タイ王国の首都。人口は約820万人、面積は1,568.7km<sup>2</sup>で、本市と比べると人口約41倍、面積約31倍になります。

最初は、タイのどこかの市を紹介してもらったつもりでバンコク都を訪ねましたが、あちらの意向で、まずバンコクの学校で交流がスタート。何年か続けていくうちに、真剣に取り組む本市の姿勢が「規模は問題ではない。素晴らしい交流になっている」と評価され現在まで続いてきました。言葉は通じなくても「相手を理解したい」と心から願うとき、思いは通じます。笑顔が生まれ、自然と心がつながり遠く離れても強い絆となって今日までの交流をつないできました。

## こども親善大使がダイラックアンへ

「バンコク都から帰国した後も、こども親善大使としての貴重な経験を生かしたい」、「タイの人たちと交流を続けたい」と、平成16年4月、歴代の八千代こども親善大使が「ダイラックアン」を結成しました。「ダイラックアン」とは、タイ語で旅の安全や幸せを祈って手首に巻く、白い糸のこと。こども親善大使が、バンコク都を訪問した際に手首に巻いてもらったこ

とから、この名前を付けました。バンコクこども親善大使のウェルカムパーティーなどを企画・開催するなど、友情の明かりを灯し続けています。

平成16年12月にインドネシア・スマトラ島沖地震の津波によりタイ南部が被災した際は、市内の小・中学校に災害義援金の呼びかけを行い、寄せられた約200万円をバンコクと(財)日本ユニセフ協会に送りました。この義援金は被災者の仮設住宅の費用に充てられました。

バンコク都でも、歴代のバンコクこども親善大使が「テップウタイ」(タイ語で“東の国よ永遠に”)を結成し、八千代こども親善大使との交流会を実施しています。



▲ダイラックアン主催のウェルカムパーティーで友情を育む子どもたち

## 交流20年の節目に 友好都市提携協定を締結

これらの活動が評価され、平成17年度には、地域づくり総務大臣表彰を受賞しました。

この賞は、地域の個性豊かな発想を活かし、住民をはじめとするさまざまな主体が取り組む魅力あふれる地域づくりを積極的に推進し、顕著な功績のあった市町村などに贈られるものです。本市は国際化部門での受賞となりました。

そして、平成20年には、友好都市提携協定を締結。5月17日の調印式では、当時、副事務次

広告

広告

# 交流30年 続く友情



官で、今回の団長プロムラカノーさんが、代理人として都知事のサインが入った友好都市提携協定書を持参しました。

## 記念の年に

### こども親善大使と一緒に都議団が

交流30年と友好都市提携10年を記念して今年は、バンコク都議会議員訪問団がバンコクこども親善大使一行と合わせて来日。5月24日には、プロムラカノー団長とするこども親善大使一行20人と、プラディットグン団長としたバンコク都議会議員訪問団16人が市長を表敬訪問しました。

バンコク都副知事のプロムラカノーさんは「10年前の友好都市提携調印式に都知事の代理として参加し、また30年に訪問できたこと、温かい御歓迎を受けたことに心より感謝します」とあいさつ。この事業がバンコク都の国際的な教育にとっても重要であることに触れ「あの調印式から、両市の行政人が変わってもこの交流は続いています。これから末永く続けていけると私は思います」と事業の継続に期待を寄せました。

バンコクこども親善大使は、日本語での立派な自己紹介を披露。市長への質問の場面では「日本人は、なぜワイシャツとネクタイが好きなのですか？」など、外国の子ならではのユニーク



▲消防体験では放水も行いました

な質問が飛び出し会場を和ませました。

この文化交流事業のスタート当時から携わり、通訳やコーディネーターとして、ご尽力いただいたスクム・シーソーパナングーンさんに、初となる八千代市特別名誉市民の称号が贈られました。スクムさんは、子どもたちに両国の文化や習慣などを分かりやすく教えるなど、指導者としても関係者から厚い信頼を得ており、八千代市・バンコク都友好都市提携協定にも深く寄与しています。

## 睦小学校では地域を挙げて歓迎

今年の学校交流会は、睦小学校で行われました。全校児童238人の小さな学校ですが、歓迎する思いはどこにも負けません。

睦中学校や八千代西高校、睦学友会のみなさんなど、地域を挙げて精一杯のおもてなしをしました。学校の外に出た消防の体験やエンジンの収穫、里山散策、酪農体験など地域の良さを生かした企画を実施。睦の魅力を発信しました。

5月26日には、ふれあいプラザでダイラックアン主催のウェルカムパーティーが行われ、食事会やゲームなどを通して親交を深めました。初めは緊張した様子のバンコク都の子どもたちも、身振り・手振りを交えて思いを伝え合ううちに打ち解け、パーティーが終わるころには、会場にたくさんの笑顔の花が咲きました。

帰国の前日にはバンコク・八千代市交流30年記念パーティーが行われ、タイ王国大使館チューチャーイ・チャイワイウィット公使、ホストファミリーや交流事業に関係する100人ほどが参加しました。

米本はやしれん囃子連によるお囃子には、バンコクこども親善大使も飛び入りして大はしゃぎ。“ひょっ

## 子どもたちのためになるのなら

スクム・シーソーパナングーン氏

八千代から交流の話がきたとき、子どもたちのためになるならと協力しました。子どもたちは種のようなもの。私はその種の成長を見守ってきました。交流30年。良い資産になったと思います。これから花が満開になり、素晴らしい実を付けると思います。



◀特別名誉市民証を手に

とこ”や“おかめ”と一緒に踊りました。ホストファミリー紹介では、子どもからお世話になった家族に花束と感謝の言葉が贈られ、別れを惜しみ思わず涙ぐむ場面も。

来年の1月には本市から12人のこども親善大使がバンコク都へ向かいます。これまで先輩や地域の人たちがつないできた強い想いを胸に、たくさんのことを体験し、触れて、感じ取ってくることでしょ。

この特集のお問い合わせは  
**教育委員会指導課  
総合企画課**  
☎483-1151へ

## 募集 ニューリバーロードレース in 八千代

▶開催日時 12月2日(日)午前7時30分から受け付け開始(親子ファンランは7時15分から)  
※雨天決行 ▶開催場所 総合運動公園多目的広場 ▶申込み 大会パンフレットに添付の郵便振替用紙に必要事項を記入し、9月7日(金)までに参加費の振込を。詳しくは、文化・スポー

ツ課、市役所総合受付、支所、公民館、市民体育館などで配付の大会パンフレットで。大会ホームページからも申し込みできます。▶問い合わせ 大会事務局(市民体育館)☎485-7200 ※やむを得ず、コースの一部を変更することがあります。(文化・スポーツ課)

種目	10マイル(16km)		10km		5km		5km	2.5km	① 2.5km親子ファンラン (3歳以上~小学3年生以下)	② 1.6km身体障がい者 車いす以外車いす
	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	中学生	小学生		
部門	一般の部	39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上	39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上	39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上	39歳以下 40歳代 50歳代 60歳以上	39歳以下 40歳以上	39歳以下 40歳以上	男子 女子	男子 女子	
	市民の部		39歳以下 40歳以上	39歳以下 40歳以上	39歳以下 40歳以上	39歳以下 40歳以上				
参加費	3,500円 ※高校生は2,000円						1,500円	1組3,000円	1,000円	

①親子ファンランは親1人と子ども1人 ②競技用の車いすは使用できません

広告

# 情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5  
☎483-1151 (代表)

## 介護保険負担限度額認定の申請

要介護（要支援）認定を受け、ショートステイや介護保険施設を利用する所得の低い人は、食費・居住費の利用負担が軽減されることがあります。発行済みの介護保険負担限度額認定証の有効期限は7月31日(火)までです。更新する場合は、市から郵送した申請書に必要な書類を添えて、長寿支援課、支所・連絡所へ提出してください。新規の申請も受け付けます。(長寿支援課)

## 介護保険料納入通知書を発送

30年度介護保険料納入通知書を7月上旬に発送します。保険料額や納付方法などを確認し、納付書が同封されている人は、市役所、支所・連絡所、金融機関・コンビニエンスストアなどでお支払いください。(長寿支援課)

## 私立幼稚園等就園奨励費の申請

市内在住で、認定こども園などを除く私立幼稚園、幼稚園類似施設に通う園児の保護者へ、私立幼稚園等就園奨励費を支給します。詳しくは、幼稚園などで配付された申請書類を確認してください。(子ども保育課)

## 人権ワークショップ&バスケットボール教室を開催します

プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」のコーチと一緒にバスケットボールを楽しみながら、人権について考えてみませんか。

▶日時 8月18日(土)午後1時30分～4時30分 ▶場所 総合生涯学習プラザ ▶参加費 50円(保険料) ▶対象 市内在住の小学4年～6年生。抽選80人 ▶申し込み 7月31日(火)必着で申込用紙を健康福祉課へ郵送。市内の小学

●1日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時、イオンモール八千代緑が丘(主催/八千代市赤十字奉仕団)  
●8日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代(主催/八千代市献血推進協議会)

7月の献血

校には申込用紙を配布。(健康福祉課)

## 猟銃による有害鳥獣駆除実施

農作物を守るため、有害鳥獣を猟銃で駆除します。山林や畑の近くを通るときは、注意してください。

▶日時 7月14日(土)～17日(火)、21日(土)～24日(火)、28日(土)～31日(火)、8月4日(土)～7日(火)の日中 ▶実施地区 桑橋、桑納、尾崎、吉橋、島田台、麦丸、平戸、村上、上高野、下高野、米本、保品、大和田新田の梨園とその周辺 ▶問い合わせ JA八千代市☎459-8125(農政課)

## 募集 小・中学校の講師

▶勤務内容 小学校での教科指導、中学校での教科指導(理科・英語・美術)、学校事務 ▶募集人数 若干名 ▶資格 教員免許状所持者(学校事務除く) ▶勤務日 月曜～金曜日 ▶応募方法 電話で教育委員会学務課☎481-0302

## 募集 保育園の給食調理員・保育補助員

▶職種 ①給食調理員 ②時間外保育補助員 ▶募集人数 各園若干名 ▶勤務場所 ①ゆりのき台、陸北保育園 ②ゆりのき台、八千代台西、高津南、八千代台南、村上北、陸北保育園 ▶勤務日 ①平日午前8時30分～午後4時15分と土曜日(3週に1回、午後0時30分まで) ②週3～5日、午前7時～午後7時のうち指定された時間 ▶賃金 ①時給970円 ②時給1,050円(一部時間帯1,120円)。資格は不要。詳しくは子ども保育課☎487-5114まで

## 募集 助産師・保健師・歯科衛生士

▶職種/勤務内容/資格 ①子育て支援専門員(助産師)/妊産婦・乳幼児の相談などの援助/助産師免許 ②パート保健師/母子保健業務全般/保健師 ③パート歯科衛生士/幼児歯科健診の保健指導/歯科衛生士免許 ▶募集人数 ①③各1人 ②若干名 ▶勤務日/賃金 ①8月～31年3月(更新有り)。週4日、平日午前9時～午後5時/月18万7,600円 ②8月～31年3月。平日9時～午後5時(勤務時間変動あり)/時給1,430円 ③月2日程度、1日3時間/時給1,250円 ▶応募締切 いずれも7月13日(金)。応募方法など詳しくは、母子保健課☎486-7250へ

**保健**  
保健センター  
〒276-0042 ゆりのき台2-10  
母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646



## マタニティ広場

先輩ママとの交流会。母子健康手帳と一緒に交付した「赤ちゃんを迎えるご家族へ」に記載の各地域子育て支援センターへ電話で申し込みください。

■8月の日程 2日(木)・保健センター(問い合わせはすてっぷ21大和田へ)、9日(木)・勝田台公民館(問い合わせはすてっぷ21勝田台へ)、21日(火)・こあら(高津南保育園内)

## 2歳6か月児歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。▶日時 8月2日(木)、9月3日(月)・7日(金)午後1時～1時30分受け付け ▶場所 保健センター ▶対象 28年2月生まれ ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ



## やちよオアシスをご活用ください

7月1日(日)～9月30日(日)は、日中の暑さをしのぐ一時休憩所として、市内の公共施設や事業所を「やちよオアシス」として開放します。実施施設はポスターが目印です。詳しくは市ホームページか電話で健康づくり課へ

## 体が目覚める!これから体を動かす人のための運動教室

初心者が無理なく体を動かせるようになることを目的とした運動教室。先着25人。▶日時 7月18日(水)午前10時

**夜間・休日急病診療**

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】  
月～金曜日 19:00～翌8:30  
土曜日 17:00～翌8:30  
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30

内科系(小児科) ☎482-6870  
外科系・その他の科目 ☎482-6871  
歯科 ☎482-6872

※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます

～11時30分 ▶場所 保健センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

## お試し体操広場

やちよ元気体操や歌に合わせて体を動かしませんか。予約は不要。当日現地に集合。▶日時 7月3日・10日 いずれも火曜日、午前9時～9時30分。雨天中止 ▶場所 総合運動公園噴水広場 ▶持ち物 飲み物

## 蚊に注意しましょう

蚊はデング熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱などを媒介することがあります。蚊の発生防止や刺されないための予防をしましょう。①屋外では、長袖・長ズボンを着用し、肌を露出しない ②虫よけ剤などを使う ③蚊の幼虫が発生しないよう水が溜まる植木鉢や空き缶などを外に放置しない

## 食中毒を予防しましょう

夏は食中毒が発生しやすい季節です。家庭でも次のことに気を付けましょう。①調理する時はこまめに手を洗い、食べ物や調理器具もよく洗ってから使う ②食品についた菌は、時間の経過とともに増えるので、早めに調理し、調理後はすぐに食べる ③食品は室温で放置せず、すぐに冷蔵庫に保管する ④加熱が不十分だと菌が生き残り、食中毒が発生しやすくなるため、十分に加熱する ⑤調理後は器具をよく洗って殺菌しておく

**7月の休日開庁**

- 戸籍住民課の窓口(1階) 8日(日)午前8時30分～正午 ※取り扱いできない業務もあります
- 納税相談(3階) 22日(日)・29日(日)午前9時～午後4時
- 国民健康保険料の相談(1階) 29日(日)午前9時～午後4時

**やちよ夜間小児急病センター**  
東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要と判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】**【こども急病電話相談】**  
毎日19時～翌朝6時 局番なしの ☎#8000  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎043-242-9939

【小児以外】**【救急安心電話相談】**  
平日・土曜18時～23時、日曜・祝日・年末年始 9時～23時 局番なしの ☎#7009  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎03-6735-8305

7月の相談案内										※祝日はお休みです。												
ふれあい相談 心配ごと相談	緑の相談 法律相談	消費生活相談	高齢者総合相談	福祉総合相談	子どもの総合相談(0～18歳)	青少年の非行相談	教育相談	適応支援相談	このばと発達相談	成人の健康相談	女性の健康相談	ご人権・悩み相談	地域職業相談室	職業相談	住宅相談	行政書士相談	登記・測量相談	宅地建物相談	生活安全課	予約制	法律相談	
火・木曜日 13時～16時	4日(水)・18日(水) 10時～15時30分	月～金曜日 8時30分～17時	月～金曜日 8時30分～17時	月～金曜日 8時30分～17時	月～金曜日 8時30分～17時	月～金曜日 9時～17時	火・木・金曜日 9時～16時	12日(木) 13時～16時	月～金曜日 9時～17時	10日(日) 10時～16時	9日(月) 13時～16時	12日(木) 13時～16時	12日(木) 13時～16時	12日(木) 13時～16時	11日(水) 10時～15時	23日(月) 9時30分～15時	27日(金) 9時30分～15時	3日(火)・6日(金)・10日(火)・11日(水) 9時30分～15時				
市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	地域包括支援センター ☎483-1151	地域包括支援センター ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151	市役所 ☎483-1151

●女性のための農業入門講座 農業の基礎に関する講座と、千葉県立農業大学の紹介、農場見学、ブルーベリー狩り。女性のみ先着20人。7月27日(金)10時～15時、千葉県立農業大学校。申し込みは、千葉県男女共同参画センター ☎043-252-8036(月曜日を除く)

●福祉振興基金チャリティーゴルフ大会 9月25日(火)、鷹之台カンツリー倶楽部。雨天決行。2万1000円。先着160人。申し込みは、7月2日(月)9時から市社会福祉協議会 ☎(483)3021へ

●八千代市文化・スポーツ振興財団職員募集 10月採用。若干名。年齢など条件あり。7月21日(土)締切。詳しくは同財団HPで。財団総務課 ☎(483)5111

# 生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



**勝田台公民館** ☎485-5202

◆午後の音楽会 ギターの弾き語りとハワイアン音色を鑑賞しませんか。先着40人 ☎7月29日(日)午後1時30分～4時 ☎午前9時から電話か直接同館へ

**八千代台公民館** ☎483-5553

◆中国語基礎講座・全12回 中国語の基礎と文化を学ぶ講座。発音を重視し、初めての人も楽しく学べます。市内在住か在勤・在学の人対象。先着20人。テキスト、筆記用具、飲み物持参 ☎8月8日・22日、9月12日・26日、10月10日・24日、11月14日・28日、12月12日・26日、平成31年1月9日・23日いずれも水曜日午後1時30分～3時30分 ☎2,000円(テキスト代) ☎7月2日(月)午前9時から電話か直接同館へ

**阿蘇公民館** ☎488-1185

◆つくってASOぼうー!～子ども工芸～全4回 工具を使って遊び道具を作ります。子ども対象(小学校低学年以下は保護者同伴)。先着15人。上履き、飲み物持参 ☎7月21日(土)、8月18日(土)、9月15日(土)、12月26日(水)午前9時30分～正午(8月18日は午後2時まで) ☎1,200円 ☎午前9時から電話か直接同館へ



**TRC八千代中央図書館**

☎486-2306

◆ギャラリートーク「江戸俳諧の楽しみ」文芸・文化・教育研究家の冨田鋼一郎さんを迎えて江戸時代の文人画、俳句、俳画についてギャラリートークを楽しみます。中学生以上対象。先着30人 ☎7月22日(日)午後2時～3時30分 ☎電話か直接同館へ

◆ベビー&パパママのためのハワイアンゆりかご フラダンスの動きを取り入れたストレッチや軽い運動をしながら、赤ちゃんとのコミュニケーションをとります。6か月～2歳の子どものと保護者対象。先着15組 ☎7月13日(金)午前11時～正午 ☎電話か直接同館へ



**郷土博物館** ☎484-9011

◆博物館上映会「おしどり家計簿と市政映画」

昭和35年に村上辺田前地区を舞台とし

て制作された映画と昭和40年代に制作された市政映画を上映し、懐かしい八千代の風景を鑑賞します ☎7月16日(祝)午前10時30分～正午、午後1時30分～3時 ☎電話か直接同館へ

◆企画展「絵図で知る八千代」江戸時代の八千代の村絵図を現在と比較しながら紹介し、絵図を作る体験などを通して、八千代の歴史や地理に興味を持ってもらうための展示会です。7月21日(土)から9月9日(日)まで開催。



**文化伝承館** ☎458-1700

◆八千代の伝承文化を習おう 物づくり編②水鉄砲

水鉄砲を昔ながらに竹で作ります。市内在住の幼稚園年長～小学生(低学年以下は保護者同伴)対象。先着15人。飲み物持参。濡れてもいい服装で ☎7月21日(土)午前10時～正午 ☎一人300円 ☎電話か直接同館へ



**農業交流センター** ☎406-4778

申し込みは電話か同センターホームページから。

◆スープカレー講座 八千代で採れた夏野菜を使ってスープカレーを作ります。先着16人。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、飲み物、筆記用具持参 ☎7月25日(水)午前10時30分～午後1時 ☎1,800円(当日持参)

◆スパイスカレー教室 フライパン一つで本格的に家でも簡単にできるチキンカレーを作ります。60～70代の男性。先着16人。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、飲み物、筆記用具持参 ☎7月20日(金)午前10時30分～午後1時 ☎1,800円(当日持参)

◆みんなのガーデン(ガーデン講習会) ガーデニングの基礎を学びます。講師は貝殻亭ヘッドガーデナーの湯浅宗倫さん。先着10人。シャベル、軍手、筆記用具持参 ☎7月30日(月)午前10時～正午 ☎1,800円(当日持参)

◆親子料理教室 「トウモロコシの冷製ポタージュ」と「トマトとピーナッツの冷製サラダパスタ、豚肩ロースの冷しゃぶ添え」を作ります。先着16組32人(子どもは5歳以上対象)。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、飲み物、子ども用の上履き持参 ☎7月22日(日)午前10時30分～午後1時30分 ☎1組1,800円(当日持参)

**消防本部警防課** ☎459-7804 ◆普通救命講習(成人) AEDを含む心肺蘇生

法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住か在勤・在学の人対象。先着20人。申込者が少数の時は中止する場合があります ☎7月22日(日)午前9時～正午 ☎540円(教本代など) ☎7月13日(金)まで電話で同課(平日午前9時～午後5時)へ



◆救命入門コース(成人) 胸骨圧迫とAEDの取り扱い方など。修了者には「救命入門コース参加証」を交付。市内在住かIn勤・在学の人対象。先着20人。申込者が少数の時は中止する場合があります ☎7月14日(土)午前9時30分～11時 ☎7月9日(月)までに電話で同課(平日午前9時～午後5時)へ

**オーエンス八千代市民ギャラリー** ☎406-4116 ◆創作書道教室 季語をテーマに自由な発想で書道を楽しむ講座です。クレヨンで絵を描いた上に筆で作品を描きます。講師は渡部桂弦さん。小学生以上対象(小学2年生以下は保護者同伴)。先着15人 ☎7月14日(土)午前10時～正午 ☎800円 ☎電話か直接同館へ

◆NEW! ディスカバリー講座「空間拡張装置としての絵画」今回の講師は作家の坂充央さん。絵画における時空の錯覚などを学びます。この講座は毎回様々な分野の方を講師に迎えて新たな発見を学びます。中学生以上対象。先着20人 ☎7月8日(日)午後1時30分～2時30分 ☎電話か直接同館へ



**農業交流センター** ☎406-4778

◆ブルーベリー狩り

30分食べ放題。無くなり次第終了。ブルーベリー120gのお土産付き ☎7月14日(土)～8月12日(日)午前9時～11時30分(月曜日休園) ☎小学生以下600円、中学生以上800円 ☎当日直接同センターへ。10人以上の団体は予約してください



## ビッグバンドジャズコンサート

先着350人 ☎7月29日(日)午後1時30分～4時 ☎勝田台文化センター ☎2,000円 ☎ザ・フォースアベニュービッグサウンズオーケストラ・児玉 ☎090-8432-8727 (文化・スポーツ課)

## ミニガイド

7月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。【ヘリコプター離発着訓練】2日(月)、3日(火)、17日(火)～31日(火)7時～21時。【落下傘降下訓練】2日(月)、3日(火)、18日(水)～21日(土)7時～21時。火災などを使用する訓練もあります。最新の日程は、市HPをご覧ください。習志野駐屯地広報室 ☎(466)2141

◆どうぶつふれあいひろば(要予約) 動物愛護センター・東葛飾支所近隣在住の小学生以下の子どものと保護者が対象。各回先着15組30人。7月28日、12月1日いずれも土曜日10時から。申し込みは、同センター・東葛飾支所(柏市高柳101816) ☎04(7191)0050へ

◆夏の思い出を作ろう! 水のふるさと見学ツアー開催! ダムの予定地を見学するバスツアー。8月26日(日)7時30分JRN南流山駅出発、18時30分解散。小学4年～6年生と保護者対象。抽選15組30人。申し込みは、北千葉広域水道企業団HPから申込用紙をダウンロードし、7月18日(水)までに郵送またはアクセスで、同団技術課業務調整室 ☎04(7159)4231 ☎04(7159)3678へ

◆労働保険料の申告・納付はお早めに 申告・納付は千葉労働局労働保険徴収課、各労働基準監督署、最寄りの金融機関でお早めに手続きを。7月10日(火)まで。保険料の申告は電子申請、納付は口座振替が便利です。詳しくは千葉労働局HPをご覧ください。千葉労働局労働保険徴収課 ☎043(221)4317

◆中途失聴者・難聴者との手話学習と懇談会について 聞こえに関係なく、誰でも参加できます。要約筆記で聞こえをサポートします。①7月7日(土)佐倉市中央公民館、②7月15日(日)成田市中央公民館、③④とも13時30分～16時。初参加時は1200円。NPO法人千葉県中途失聴者・難聴者協会印旛事務所(中難協本部) ☎047(432)8039 ☎043(461)6533

◆北千葉広域水道企業団職員(地方公務員)募集 4月採用職種は一般事務、土木、電気、水質、土木(経験者)。各1人程度。詳しくは同企業団HPで。同企業団総務調整室 ☎047(345)3211

## 募集 植栽体験

みんなで一緒に彼岸花を植えてみませんか。9月中旬の「観賞会」に向けて、村上緑地公園で植栽や彼岸花についてのレクチャー、球根の植え方の説明、植え付け体験を行います。エコバックと花の種を差し上げます。初心者でも気軽に参加できます。園芸用スコップ、弁当持参。作業できる服装で。当日会場で受け付け ☎7月28日(土)・29日(日)午前10時～午後3時。雨天中止 ☎村上緑地公園駐車場 ☎環境緑化公社 ☎458-6446

## 八千代市レクリエーション協会

◆福祉レクダンス講習会 「小指の思い出」や「函館の女」などの曲に合わせて、高齢者や障がい者の人たちと共に座って踊る楽しいレクリエーション・ダンスです。先着30人 ☎7月29日(日)午前10時～正午(9時40分から受け付け) ☎福祉センター ☎1,000円(資料代など) ☎7月23日(月)までに、電話で斎藤 ☎090-2300-2249へ

## 「福祉のしごと就職フェア」

千葉県福祉人材センターでは、社会福祉施設などへの就職を希望する人を対象に「福祉のしごと就職フェアinちば」を開催します。履歴書不要。入退場自由。当日直接会場へ ☎7月8日(日)午後1時～4時 ☎幕張メッセ国際会議場コンベンションホールほか ☎同センター ☎043-222-1294

## 「赤十字のつどい～七夕まつり～」

八千代市赤十字奉仕団では、市内中高年向け一日レクリエーションを行います。七夕飾り作り、紙芝居の朗読、災害用非常食の試食体験、手話体験、リラクゼーション等を予定。当日直接会場へお越しください ☎7月6日(金)午前10時30分～午後2時、10時から受け付け ☎福祉センター (健康福祉課)

## あなたの家のブロック塀は大丈夫?

先日発生した大阪府北部の地震によりブロック塀が倒壊しました。倒壊したブロック塀は、道路をふさぎ、被災者の避難や救助活動を妨げます。所有者は責任をもってブロック塀の点検・管理を行い、倒壊のおそれのある場合は、建築基準法施行令の基準に適合した安全なブロック塀やフェンスにつくりかえるよう心がけましょう。(建築指導課)



### やちよの街をきれいに ゴミゼロ運動に1万2,349人が参加



▲新川会場には500人が参加しました

環境美化重点区域の新川周辺をメイン会場としたゴミゼロ運動が6月3日に行われました。空き缶やペットボトル、壊れた傘や腕時計など、拾ったゴミが多目的広場に次々と集められました。この日は各地域でもゴミゼロ運動が行われ、新川会場と合わせて1万2,349人が参加。回収したごみの量は、合計7,444kgになりました。気温が上がる中、たくさんの人がやちよの街をきれいにするために汗を流しました。

### スイカを作って夏を先取り

#### 羊毛フェルトでアート教室

6月3日にオーエンス八千代市民ギャラリーで開催された「羊毛フェルトでスイカ作り」にチャレンジ。羊毛フェルト作家のつちはるさんを講師に迎え、小学生から大人まで15人が参加しました。ニードル針と呼ばれる先端に特殊な引っ掛かりがある専用の針で、羊毛を刺して固めていきます。まずは赤で形作り。緑の皮の部分をつけると次第に雰囲気が近づいていきます。仕上げに黒い種をつけて完成。種で顔を作った、オリジナルの作品も見られました。



▲ニードル針は上から下にまっすぐさすのがコツ

形を整えるのが難しそうでしたが、次は好きなキャラクターや動物を作りたいと楽しそうに話す子どもたち。「早く夏が来て、スイカが食べられたらいいな」と夏を心待ちにする声も聞かれました。

### ゆったり心も体もリラックス ハワイアンゆりかご ～ Aloha life -niu～



▲最後は先生オリジナルの曲に合わせて踊りました

6月8日にTRC八千代中央図書館で「ベビー&パパママのためのハワイアンゆりかご」が開催。6か月～2歳の子どもと保護者9組が参加し、フラダンスの動きを取り入れたストレッチなどで体を動かしました。出産後のお母さんにフラダンスを楽しんでもらいながら、親子や親同士のコミュニケーション、情報交換の場になればという思いから、市内在住でダンサーのニウラニ・アカネさんと始めたこのプログラム。暑い日が続くこの季節。子どもと一緒に心も体もリラックスすることで、ひととき子育て中のストレスを忘れることができそうです。

### ひろがる“わ”今年で15年 緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ

5月26日・27日に八千代緑が丘駅の広場で、ローズハーツふれあいフェスタが開催されました。緑が丘の街が誕生し、緑豊かで愛着の持てる街にしようと思ったこのイベントは、駅前に植えられたバラが見頃になる5月下旬に行われ、毎

年3,000人以上が訪れます。保育園児から高校生、高齢者まで、たくさんの人たちの地域の“わ”が広がり、今年で15回目を迎えました。

まぶしい日差しの中、ステージでは、新木戸保育園のかわいらしい鼓笛隊や緑が丘小学校のフレッシュなダンスなどが披露されました。また、今年もバラの咲く街から東北・熊本へ元気を届ける募金支援を行いました。前夜祭を彩った200個のキャンドルフードには、将来の夢や希望、震災復興の祈りが。子どもたちや、この街を見守る大人たちのそれぞれの思いがのせられ、やわらかな明かりが灯りました。



▲新木戸小のハツラツとしたソーラン節

### リサイクル・ガイド 消費生活センター 483-1151 (代表)

◆この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。市内在住の人対象。企業・営利団体は利用できません。【ゆずります・無料】▶小鳥のかご ▶A型ベビーカー(コンビ社製)  
◆市役所1階ロビーにもリサイクル品情報を掲示。市ホームページでも紹介しています。

### 文化・スポーツ振興財団文化振興事業 483-5111 www.ycp.or.jp/

#### 三遊亭円楽・林家たい平落語二人会

▶日時 7月7日(出)17時 ▶場所 市民会館大ホール ▶料金 全席指定3,500円(フレンド3,200円) ▶申し込み 市民会館 483-5111

#### May J. Tour 2018-Harmony-

▶日時 8月12日(日)17時 ▶場所 市民会館大ホール ▶料金 全席指定6,480円 ▶申し込み 市民会館 483-5111

#### 音楽の花束/ピアノのきらめき

▶日時 8月19日(日)14時 ▶場所 勝田台文化センター ▶料金 全席自由1,500円(フレンド1,000円) ▶申し込み 勝田台文化センター 483-2141

### 市民伝言板

- 森で遊ぶうがき森で流しソーメン体験、流しソーメンや焚火、ロープ遊びなどを行います。幼児・中学生対象で、幼児は保護者同伴。先着50人。7月7日(出)10時30分～14時、ガキ大将の森キャンプ場。500円(4歳以上)。申し込みは、八千代市民プレーパークの会・藤原 080(3781)3322へ
- 語りと琴と尺八と 語りと邦楽の共演。箏、尺八の演奏もを行います。7月8日(日)13時30分～15時10分、福祉センター。語りの会やちよ・村田 485(386)3861
- 八千代市美術アカデミー絵画展 7月11日(水)～16日(祝)9時30分～17時(初日は12時から、最終日は16時まで)、オーエンス八千代市民ギャラリー。同事務局・尾上 485(235)2355
- 勝田台地区夏まつり「ファミリアフェスタ」小・中・高校生の三世代交流演技、盆踊りなどの催しや模擬店、フリーマーケットも。7月14日(出)10時～20時、勝田台中央公園。同実行委員会・坂本 483(912)9129(勝田台自治会館)
- 初めての書道教室 小学生以上対象。先着30人。7月21日(出)13時～15時30分、小橋橋公会堂。申し込みは、家庭倫理の会八千代市・大谷 485(874)8749
- 健康講座「ちかいですがなにか頻尿のお話」頻尿に悩む人に役立つお話を。7月21日(出)14時～15時30分、八千代台ユアエルム4階エルムサロン。八千代医療センターを支援する市民の会・坂本 080(5650)3196
- ★ソスピーリダモーレ77ウィーン国立歌劇場バリトンの歌声を、ウィーン国立歌劇場で活躍するオペラ歌手やプロの音楽家が出演。7月21日(出)13時30分開場、14時開演。市民会館。オペリア八千代・伊地知 080(1326)2253
- ★おやこで八千代の自然たんけん 親子で昆虫採集や水辺の生き物探しなどを行います。ボランティアスタッフが募集。先着15組。7月25日(水)10時～14時、少年自然の家集合。100円。申し込みは、電話かファクスで八千代環境市民連絡会・佐藤 080(5878)3225(450)8468へ
- ★八千代台西口「夏祭り」ブラスバンド演奏、みこし巡行、お楽しみ抽選会など。7月28日(出)15時～21時、八千代台第3公園など。同実行委員会・古藤 482(562)5629
- ★川の学校in花輪川 自然豊かな花輪川で、水や生き物探しの川の学校を開催します。7月28日(出)・29日(日)の両日参加できる小学3年生以上対象。抽選40人。1100円。申し込みは、メールで info@yachyo-oikos.jp。八千代オイコス・川瀬 090(8611)3086
- ★親と子の合気道&護身術講習会 親と子や友人と一緒に、合気道で護身術と礼儀を学びましょう。各日先着70人。8月2日(休)4日(出)10時～12時、市民体育館。1000円。申し込みは、電話、ファクスかはがきで氏名、電話番号を、〒276-0002 7村上岡地1-15-203八千代合気会・田中佳 090(1469)9961(486)2767へ

★のマークは、市民活動団体支援交付制度対象事業です。